

水稻高標高試験圃の生育状況(令和6年)

農業試験場原村試験地圃場(標高1,017m)

調査時期	調査項目	きらりん				ゆめしなの				あきたこまち			
		前年(R5)	平年	本年(R6)	平年差	前年(R5)	平年	本年(R6)	平年差	前年(R5)	平年	本年(R6)	平年差
移植後 20日	主稈葉数(枚)	6.6	6.0	5.3	-0.6	6.4	5.7	5.6	-0.1	6.6	5.8	6.2	+0.4
	草丈(cm)	33	29	31	106%	36	31	35	113%	30	26	28	108%
	茎数(本/m ²)	157	120	71	59%	144	86	82	95%	129	83	78	94%
移植後 30日	主稈葉数(枚)	8.4	7.5	7.2	-0.2	7.9	7.3	7.5	+0.2	8.3	7.4	7.8	+0.4
	草丈(cm)	37	35	36	103%	40	35	40	114%	32	29	32	110%
	茎数(本/m ²)	301	250	307	123%	280	193	285	148%	265	161	265	164%
移植後 40日	主稈葉数(枚)	10.0	9.2	8.7	-0.6	9.6	9.0	8.8	-0.2	10.2	9.1	9.2	+0.1
	草丈(cm)	54	51	46	90%	54	53	50	94%	42	43	39	91%
	茎数(本/m ²)	598	520	448	86%	576	406	373	92%	531	370	361	97%
移植後 50日	主稈葉数(枚)	11.1	10.3	10.2	-0.1	11.0	10.2	10.2	+0	11.7	10.2	10.5	+0.3
	草丈(cm)	72	65	61	95%	73	67	68	102%	61	55	53	96%
	茎数(本/m ²)	624	602	567	94%	602	474	462	97%	586	449	491	109%
幼穂形成期	期日(月日)	7/1	7/3	7/1	-2	7/8	7/10	7/7	-3	7/14	7/16	7/12	-4
出穂期	期日(月日)	7/25	7/28	7/25	-3	8/1	8/4	7/31	-4	8/5	8/9	8/2	-7
成熟期	期日(月日)	9/1	9/8	9/2	-6	9/12	9/17	9/7	-10	9/17	9/25	9/15	-8
	稈長(cm)	71	73	67	91%	91	84	81	96%	84	81	77	96%
	穂長(cm)	17.8	18.4	17.4	95%	18.0	18.8	19.1	102%	17.8	17.6	19.4	110%
	穂数(本/m ²)	538	515	500	97%	543	386	415	108%	507	355	390	110%
	玄米重(kg/a)	62.6	60.3	62.2	103%	74.7	66.1	68.5	104%	72.9	64.8	67.6	104%
	千粒重(g)	20.9	21.2	22.3	105%	21.8	22.3	23.1	104%	22.1	22.0	22.5	102%
	総粒数(粒/m ²)	37,452	36,826	32,996	90%	46,846	36,879	40,996	111%	45,658	36,304	37,991	105%
	登熟歩合(%)	80.0	81.0	88.7	110%	80.0	82.4	91.0	110%	89.0	85.4	93.6	110%
登熟粒数(粒/m ²)	30,148	29,862	29,267	98%	37,555	30,412	37,306	123%	40,794	31,034	35,559	115%	

平年値:平成29年～令和5年のうち収量最高、最低年を除く7年中5年の平均。

移植日:令和6年5月23日 1株3本手植え 中苗、栽植密度:22.2株/m²(30cm×15cm)

苗丈(cm)および葉齢(L):「きらりん」18.6 3.3 「ゆめしなの」18.8 2.9 「あきたこまち」14.7 3.3

<概要>

移植後20日の生育 平年に比べ主稈葉数は「あきたこまち」で多く、「ゆめしなの」で平年並みで「きらりん」では少なかった。草丈は全ての品種で平年より長く、茎数は全ての品種で平年より少なかった。

移植後30日の生育 平年に比べ主稈葉数は「きらりん」で僅かに少なく、「ゆめしなの」「あきたこまち」では多かった。全ての品種で草丈は平年より長かった。茎数は全ての品種で平年より多かった。これは、移植11～20日後の高温により分けつが促進されたためと考えられる。

移植後40日の生育 平年に比べ主稈葉数は「きらりん」は少なく、「ゆめしなの」「あきたこまち」では平年並みだった。草丈は全ての品種で平年より短かった。茎数は「きらりん」「ゆめしなの」で少なく、「あきたこまち」では平年並みであった。

移植後50日の生育	平年に比べ主稈葉数は平年並みであった。草丈は「きらりん」「あきたこまち」で少なく、「ゆめしなの」では平年並みであった。茎数は「きらりん」、「ゆめしなの」で、ほぼ平年並み、「あきたこまち」では多かった。
幼穂形成期	平年に比べ幼穂形成期は「きらりん」では2日、「ゆめしなの」では3日、「あきたこまち」では4日早かった。
出穂期	平年に比べ出穂期は「きらりん」では3日、「ゆめしなの」では4日、「あきたこまち」では7日早かった。
成熟期	平年に比べ「きらりん」で6日、「ゆめしなの」で10日、「あきたこまち」で8日早かった。稈長は全ての品種で平年より短く、穂長は「きらりん」で短く、「ゆめしなの」「あきたこまち」で長かった。穂数は「きらりん」で平年より少なく、「ゆめしなの」「あきたこまち」は平年より多かった。
収量	玄米重は平年に比べ全ての品種ではやや多くなった。千粒重は全ての品種で平年より重かった。
収量構成要素	平年に比べ総粒数は「きらりん」では少なく、「ゆめしなの」「あきたこまち」では多かった。登熟歩合は全ての品種で高かった。登熟粒数は「きらりん」では少なく、「ゆめしなの」「あきたこまち」では多かった。

<参考>気象概況(アメダス原村観測値)

期間	平年差		登熟積算気温(°C)	
	平均気温 (°C)	日照時間 (hr)		
移植直後～10日	+0.2	-1.4		
移植後11～20日	+0.6	+2.2		
移植後21～30日	+1.1	+1.2		
移植後31～40日	+1.1	-0.7		
移植後41～50日	+2.5	-0.5		
移植後31日～幼穂形成期	きらりん	+1.0	-0.9	
	ゆめしなの	+2.1	-0.6	
	あきたこまち	+1.9	-0.6	
幼穂形成期～出穂期	きらりん	+1.9	-0.8	
	ゆめしなの	+1.7	-0.6	
	あきたこまち	+1.5	+0.2	
出穂期～成熟期	きらりん	+1.7	+0.1	944
	ゆめしなの	+1.6	+0.4	906
	あきたこまち	+2.2	+0.6	1,047